報道関係各位

2017 年 3 月 28 日
セカンドハーベスト・ジャパン
ニュー スキン ジャパン 株式会社

新しい形の子ども食堂「Kids Café（キッズカフェ）」が台東区浅草橋にオープン

食事提供、学習支援、体験・交流プログラムなどが無料で利用可能、子どもの健康と成長を応援するコミュニティスペースに

日本初のフードバンク活動団体であるセカンドハーベスト・ジャパン（本部所在地：東京都台東区、理事長：チャールズ E. マクジルトン 以下 2HJ）は、このたび、2hj としては初めての子ども食堂「Kids Café」を台東区浅草橋に開設します。Kids Café では、食の支援が必要な子どもたちに食事を提供するだけでなく、学習支援や体験・交流プログラムを実施することで、子どもたちの成長を応援するコミュニティスペースとしての役割を果たす、子ども食堂の新たなモデルになることを目指します。利用はすべて無料です。

美容製品や栄養補助食品を製造・輸入・卸売販売するニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：小林 和則）は、この Kids Café 開設の取り組みに賛同し、同施設開設を全面的に支援しました。Kids Café で提供する食材は食品関連企業様からの寄贈食品を活用、運営についてはニュー スキン ジャパンが資金を支援し、ボランティアの皆さんのご協力を得て行っていきます。

厚生労働省が 2016 年に実施した「ひとり親家庭の生活状況に関する調査」によれば、ひとり親家庭の 2 割が過去 1 年に家族が必要とする食糧を買えなかった経験があると回答しています。そうした中、子ども食堂の取り組みが全国的に広がりつつあるものの、大半の子ども食堂は日常的に稼働できておらず、週 1 回もしくは月に数回というのが実態です。

こうした状況を踏まえ、Kids Café は木曜日・金曜日・土曜日の 13：30-17：00、まずは週 3 日の実施体制でスタートし、運営基盤を安定させながらその頻度を週 5 日まで増やし、営業時間も 19：00 まで延長していく予定です。

営業時間中は、お惣菜、おにぎり、果物、あるいは 2HJ のセントラルキッチンでつくるお弁当ほか、食事やおやつを提供すると共に、宿題のサポートや英語をはじめ外国語に触れるプログラムなど学習支援を行います。また、毎月 1 回程度で、土曜日に、子ども向け料理教室、食の大切さを学ぶプログラム、外国人ボランティアによる異文化体験など、遊びを交えながら子どもたちの視野が広がるようなイベントを実施します。そして、こうした情報を必要な人に一人でも多く伝えていくために、1 万人以上がフォローする 2HJ の Facebook などの SNS の活用や、台東区をはじめとする行政機関、周辺の NPO 法人や団体などとの更なる連携を図っていきます。

年間 400 万食以上を提供している 2HJ としては、築いてきた企業・団体サポーター、ボランティアの皆さんとのネットワークを活かして Kids Café を恒常的・継続的に運営することで、Kids Café をさまざまな事情のために家庭で食事を取るのが難しい、あるいは一人で食事を取らなければならない子どもたちにとっての居場所としてはもちろん、より開かれた、たくさんの人が子どもたちの成長に積極的に関われる場所にしていく所存です。そしてこれが、ひいては 2HJ が目指すだれ誰もが必要なときにすぐにアクセスできる地域の「フードセーフティネット」の構築にもつながるものと考えます。

【Kids Café 概要】

施設名：	Kids Café（キッズカフェ）
住所：	〒111-0053 東京都台東区浅草橋 4-4-4 ナミカワビル 1F お問い合わせ用 TEL：03-5822-5371
施設内容：	ビル 1 階スペース、20.2 平方メートル、 座席数：17 席
開業日：	2017 年 4 月 1 日（土） （3/25、3/30 はプレオープンとして営業）
営業日時：	毎週木曜日、金曜日、土曜日 13:30-17:00
内容：	軽食・おやつの提供 宿題サポート、英語プログラムなどの学習支援 さまざまな技能、資格、経験をもつボランティアによる体験・交流イベントの実施 等
利用料：	無料

【セカンドハーベスト・ジャパンについて】

2HJ は、日本でのフードセーフティネットの構築を目的とし、児童養護・母子支援・障害者支援等の福祉施設や生活困窮者などに食品の提供を行っています。フードセキュリティ（日常生活を送るために、安全かつ栄養のある充分な食べ物を適切な手段により得られること)に欠く人々に充分な食べ物を提供するため、2HJ は食品企業、行政機関、宗教団体や NPO 法人などと連係し、食を通じた新しい社会づくりを目指しています。

【ニュー スキン ジャパンのセカンドハーベスト・ジャパン支援について】

ニュー スキン ジャパンは、未来を担う子どもたちを支援するために「ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金」*を設置しており、2HJ へ 2006 年から継続的な支援を行い、これまでの寄付は 2 億 7,786 万円（2016 年 12 月末時点）にのぼります。現在、児童養護施設や母子家庭で暮らす 7,000 人の子どもたちへ食糧を届けるため毎月 150 万円の寄付を行うと共にボランティア活動を実施しています。さらに、サポート開始から 10 年を迎えた昨年、全製品の売上利益の 1%を社会貢献活動に役立てる One for Smiles のスタートにより新たに「ハーベストセントラルキッチン」を支援するなど、子どもたちを笑顔にするための活動を強化し共に取り組んでいます。

*ニュー スキンが「人々がより豊かになるための力となる」という企業理念に基づいて行っている社会貢献活動です。世界中の会員および社員からの寄付は、世界約 50 の国と地域で、環境保護、難病根絶のための研究など、特に子どもたちにとってより良い世界を創造するためのさまざまな活動に役立てられています。

以上

＜寄付・支援など一般の方からのお問い合わせ先＞
セカンドハーベスト・ジャパン　〒111-0053 東京都台東区浅草橋 4-5-1 水田ビル 1F
TEL: 03-5822-5371 / FAX: 03-5822-5372
お問い合わせ用メールアドレス、専用フォームなどはこちらから：https://www.2hj.org/contact/

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞
セカンドハーベスト・ジャパン 広報担当：伊藤（090-2489-4480、miki@itomiki.com）
ニュー スキン ジャパン 株式会社 コーポレート PR／CSR　TEL: 03-5321-3600 / FAX: 03-5323-2296
URL：www.nuskin.co.jp